



北開局開計第189号
平成24年2月22日

札幌市長 上田文雄 殿

国土交通省 北海道開発局長
高松 泰



直轄事業の事業計画（札幌市関連分）について

平素から国土交通省直轄事業の推進に当たり、御高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、このほど平成24年2月時点における当局所管直轄事業の平成24年度事業計画をとりまとめたので、札幌市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

（事業計画は現時点における予定であり、今後の変更があり得ることを申し添えます。）

（発議 開発計画課地域連携専門官）

直轄事業の事業計画（札幌市関係）
（平成２４年２月時点）

平成２４年２月
北海道開発局

平成24年度 札幌市における事業計画(H24年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備) (単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成23年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道12・275号	苗穂交差点	L=1.1km	110	640	128	苗穂地区改良工 L=100m、 測量設計、物件補償	苗穂地区改良工 L=100m、 ＜測量設計＞、苗穂地区物件補償	8～10億円程度	用地進捗率:100% 事業進捗率:67% 札幌市中央区北1条東18丁目 ～札幌市東区苗穂町13丁目 L=0.4km(4/4) 平成27年度 供用予定
国道230号	小金湯拡幅	L=4.3km	120	320	64	定山溪地区改良工L=1,280m<～1,900m>、定山溪 地区舗装工L=1,280m、新一の沢橋(L=41m)上下 部工 測量設計、定山溪地区用地買収A=5,530m2、<定 山溪地区物件補償>	定山溪地区改良工L=1,280m<～1,900m>、定山溪地 区舗装工L=1,280m、新一の沢橋(L=41m)上下部工 測量設計、定山溪地区用地買収A=5,530m2、定山溪 地区物件補償	供用必要額 4～6億円程度	用地進捗率:92% 事業進捗率:74% 札幌市南区小金湯 ～札幌市南区定山溪 L=1.3km(4/4) 平成25年度 供用予定 札幌市南区定山溪 ～札幌市南区定山溪温泉東1丁目 L=1.1km(4/4) 平成27年度 供用予定
国道230号	定山溪拡幅	L=2.8km	125	100	20	測量設計	＜測量設計＞	－～1億円程度	用地進捗率:0% 事業進捗率:1% 札幌市南区定山溪温泉東1丁目 ～札幌市南区定山溪 L=2.8km(4/4) 平成28年度以降供用予定
国道337号	当別バイパス	L=15.4km	688	0	0	－	＜測量設計＞	－～1億円程度	・事業規模、全体事業費、用地進捗率、 及び事業進捗率は北海道区間を含む 用地進捗率:100% 事業進捗率:74% 石狩郡当別町藤岱 ～石狩郡当別町川下 L=1.7km(4/4) 平成23年度供用予定 石狩郡当別町川下 ～石狩郡当別町川下 L=2.6km(4/4) 平成24年度 供用予定 石狩郡当別町川下 ～札幌市北区あいの里 L=5.3km(4/4) 平成28年度以降供用予定
計				1,060	212				残事業費:約235億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある
(注)H24年度予定事業内容のうち＜＞書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである
(注)備考欄の用地進捗率は、平成23年12月末時点
(注)備考欄の事業進捗率及び残事業費は、平成23年度三次補正投入時点である

平成24年度 札幌市における事業計画(H24年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(防災対策等) (単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成23年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道12号	北海道12号耐震補強	L=3.1km	-	900	180	東橋(L=136m)上下部工、 測量設計	東橋(L=136m)上部工 測量設計	2～3億円程度	用地進捗率:-% 事業進捗率:14% 札幌市中央区北1条東14丁目 ～札幌市白石区菊水上町1条1丁目 L=0.1km 供用予定 平成25年度 供用予定
国道36号	札幌駅前通地下歩行空間	L=0.2km	80	230	46	改良工 L=160m、舗装工 L=160m、 測量設計、物件補償	-		札幌市中央区北1条西3丁目 ～札幌市中央区大通西3丁目 L=0.2km 平成23年度 完成予定 H23完了
計				1,130	226				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある
(注)H24年度予定事業内容のうちくゝ書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである
(注)備考欄の用地進捗率は、平成23年12月末時点
(注)備考欄の事業進捗率は、平成23年度三次補正投入時点である
(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成24年度 札幌市における事業計画(H24年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成23年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道5号	北海道5号交差点改良等	—	—	50	10	・調査設計 ・工事	—	5～6億円程度	平成23年度完成
	北34条創成川交差点改良	—	—	50					
国道12号	北海道12号交差点改良等	—	—	455	91	・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収		平成26年度完成予定
	北1条東自転車歩行者道整備	—	—	455					
国道36号	北海道36号交差点改良等	—	—	100	20	・工事	・工事		平成24年度完成予定
	清田地区交差点改良	—	—	100					
国道230号	北海道230号交差点改良等	—	—	115	23	・調査設計 ・用地買収 ・工事	・工事		平成24年度完成予定
	石山自転車歩行者道整備	—	—	115					
国道231号	北海道231号交差点改良等	—	—	50	10	・調査設計 ・工事	—	平成23年度完成	
	篠路交差点改良	—	—	50					
国道453号	北海道453号交差点改良等	—	—	30	6	・工事	—	平成23年度完成	
	真駒内本通交差点改良	—	—	30					
合 計			—	800	160				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある。

平成24年度 札幌市における事業計画(H24年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成23年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道5号	—	—	—	37	12	防護柵、道路標識、区画線	防護柵、区画線	3～5億円程度	
国道12号	—	—	—	10	3	防護柵、区画線	防護柵、区画線		
国道36号	—	—	—	127	42	防護柵、区画線、情報ハイウェイ(光ケーブル)	防護柵、区画線		
国道230号	—	—	—	70	23	防護柵、区画線	防護柵、区画線		
国道231号	—	—	—	4	1	防護柵、区画線	防護柵、区画線		
国道274号	—	—	—	18	6	防護柵、区画線	区画線		
国道275号	—	—	—	9	3	防護柵、区画線	区画線		
国道337号	—	—	—	115	38	防護柵、区画線	防護柵、区画線		
国道453号	—	—	—	11	4	防護柵、区画線	防護柵、区画線		
合 計			—	402	134				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

平成24年度 札幌市における事業計画（H24年2月）（道路関係〔直轄〕）
電線共同溝事業

（単位：百万円）

箇所名等		事業規模	全体事業費 （億円）	平成 2 3 年度当初		H23年度事業内容	H24年度予定事業内容	H24年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道12号	北海道12号電線共同溝			150	50			16～18億円程度	平成25年度：L=0.5km部分供用予定 平成28年度以降全区間供用予定
	〔北一条東第二電線共同溝	L=2.0km	21	150		調査設計、事前支障移設、本体工事	調査設計、事前支障移設、本体工事、路面復旧工事		
国道36号	北海道36号電線共同溝			1,032	344				平成23年度：L=0.9km全区間供用予定
	〔薄野東電線共同溝	L=0.9km	11	150		調査設計、事前支障移設、路面復旧工事	—		平成23年度：L=1.0km部分供用予定 平成25年度：L=0.9km部分供用予定
	〔豊平電線共同溝	L=3.6km	39	369		調査設計、事前支障移設、本体工事、路面復旧工事	調査設計、事前支障移設、本体工事、路面復旧工事		平成23年度：L=1.1km部分供用予定 平成25年度：L=1.0km部分供用予定
国道230号	〔豊平第二電線共同溝	L=2.6km	24	513		調査設計、事前支障移設、本体工事、路面復旧工事	調査設計、事前支障移設、本体工事、路面復旧工事		
	北海道230号電線共同溝			414	138				平成23年度：L=0.7km部分供用予定 平成25年度全区間供用予定
	〔石山通電線共同溝	L=1.5km	17	414		調査設計、事前支障移設、本体工事、路面復旧工事	調査設計、事前支障移設、本体工事、路面復旧工事		
	合 計			1,596	532				

〔注〕合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。
〔注〕今後、新規事業箇所を追加する場合がある。